

県立八戸高等支援学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（県立特別支援学校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような資質・能力を持った生徒を育成します。 ○自分を見つめ、自己実現を目指す生徒 ○自分で考え、判断し、行動する生徒 ○周囲の人と協力して活動する生徒
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 ○普通科 生徒一人一人が資質・能力や個性を十分に発揮できるよう、3つのコースを設定し、個に応じた指導を行います。 ・生活コース：日常生活に必要な知識・技能を習得させ、社会生活において自分の役割を見つけるための指導を行います。 ・社会コース：自立した社会生活を送るために必要な知識・技能を習得させ、自らの力を余すことなく発揮するための指導を行います。 ・職業コース：企業等への就労を目指すために必要な知識・技能を習得させ、主体的に進路を選択し、自己実現するための指導を行います。 ○産業科 一般企業へ就労するために必要な専門的な知識・技能を習得できるよう、「環境・オフィスサービス」、「フードサービス」の2つのコースを設定し、実践的な指導を行います。
【アドミSSION・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 次のような生徒を求めています。 ○普通科 ・本校で学びたいという強い意志がある生徒 ・将来の自立と社会参加に向けた夢や進路目標をもち、その達成に向けて努力する生徒 ・基本的な生活習慣を身に付けようとし、周囲の人と協働する生徒 ○産業科 ・本校で学びたいという強い意志がある生徒 ・将来の自立と社会参加に向けた夢や進路目標をもち、自らの課題に気付き、その達成に向けて努力する生徒 ・基本的な生活習慣が身に付いており、他者と積極的にコミュニケーションを図りながら協働する生徒